

# 株式会社 街づくりまんぼう

## 定 款

### 第 1 章 総 則

(商 号)

第 1 条 当社は、株式会社街づくりまんぼう と称する。

(目 的)

第 2 条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

- 1 まちづくりに関する企画立案、調査ならびにコンサルタント業務
- 2 商業振興を図るための企画、指導及び情報提供ならびにコンサルタント業務
- 3 都市開発ならびに土地建物の有効利用に関する調査、企画立案、設計及びコンサルタント業務
- 4 観光、会議、集会等施設、駐車場、店舗その他施設の企画、建設及び運営業務
- 5 不動産の売買、交換、賃貸借、管理及びその仲介、斡旋ならびに不動産利用に関するコンサルタント業務
- 6 マンガキャラクター商品、出版物の企画、制作及び販売
- 7 マンガグッズ、工芸品、民芸品、食料品、清涼飲料、酒類、たばこ、日用品雑貨の販売業務
- 8 喫茶店、レストランの経営
- 9 各種イベント事業の企画立案、運営、指導及びチケットの委託販売事業
- 10 情報通信網を活用した石巻地域の名所、史跡、商店街の情報提供及び情報通信網通販の企画、立案、調整、調査及び運営業務
- 11 観光案内、旅行斡旋に関する業務
- 12 自動車による旅客運送事業
- 13 海上旅客運送事業
- 14 買い物代行業務及び購入商品宅配サービス業務
- 15 介護保険法に基づく在宅介護支援事業
- 16 介護保険法に基づく福祉用具の賃貸ならびに販売
- 17 損害保険の代理業務
- 18 広告代理店業務
- 19 上記各号に付帯関連する一切の業務

(本店の所在地)

第 3 条 当社は、本店を宮城県石巻市に置く。

(公告方法)

第 4 条 当社の公告は、石巻市において発行する石巻日日新聞に掲載する方法とする。

(機関の設置)

第 5 条 当社は、株主総会及び取締役のほか、次の機関を置く。

1. 取締役会
2. 監査役

## 第 2 章 株 式

(発行可能株式総数)

第 6 条 当社の発行可能株式総数は、5400株とする。

2. 当社の各種類の株式の発行可能株式総数は、それぞれ次のとおりとする。
  - (1) 普通株式 4800株
  - (2) A種類株式 600株

(株式の譲渡制限)

第 7 条 当社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を受けなければならない。

(株式等の割当てを受ける権利を与える場合)

第 8 条 当社は、当社の株式（自己株式の処分による株式を含む。）及び新株予約権を引き受ける者の募集において、株主に株式又は新株予約権の割当てを受ける権利を与える場合には、その募集事項、株主に当該株式又は新株予約権の割当てを受ける権利を与える旨及びその申込みの期日の決定は取締役会の決議によって行う。

(株式の売渡し請求)

第 9 条 当社は、当社の株式を相続その他の一般承継により取得した者に対し、株主総会の決議をもって、当該株式を当社に売り渡すよう請求することができる。

(株券の不発行)

第 10 条 当社は、株式に係る株券を発行しない。

(株主名簿記載事項の記載又は記録の請求)

第 11 条 当社の株式取得者が株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は記録することを請求するには、株式取得者とその取得した株式の株主として株主名簿に記載され、若しくは記録された者又はその相続人その他の一般承継人が当社所定の書式による請求書に署名又は記名押印し、共同して請求しなければならない。

2. 前項におけるその取得した株式の株主として株主名簿に記載され、若しくは記録された者又はその相続人その他の一般承継人が、前項の請求書に第 14 条に定める届出印を押印できないときは、実印を押印し、印鑑証明書（作成後 3 か月以内のもの）を提出しなければならない。
3. 第 1 項の規定にかかわらず、利害関係人の利益を害するおそれがないものとして法務省令に定める場合には、株式取得者が単独で株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は登録することを請求することができる。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第 12 条 当社の株式につき質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当社所定の書式による請求書に当事者が署名又は記名押印して提出しなければならない。

2. 前項の請求の場合には、株主が前項の請求書に第 14 条による届出印を押印するものとする。株主が届出印を押印できないときは、実印を押印し、印鑑証明書（作成後 3 か月以内のもの）の提出をもってこれに代えることができる。
3. 質権の登録又は信託財産の表示の抹消についても前二項に準ずる。

(手数料)

第 13 条 前二条に定める請求をする場合には、当社所定の手数料を支払わなければならない。

(株主の住所等の届出)

第 14 条 当会社の株主及び登録された質権者又はその法定代理人若しくは代表者は、当会社所定の書式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。届出事項に変更を生じたときも、その事項につき、同様とする。

(基準日)

第 15 条 当会社は、毎事業年度末日の最終の株主名簿に記載又は記録された議決権を有する株主（以下「基準日株主」という。）をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とする。

2. 前項のほか必要があるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して臨時に基準日を定めることができる。

## 第 2 章 の 2 A 種 類 株 式

(A 種類株式の内容)

第 16 条 A 種類株式の内容は、別紙の通りとする。

## 第 3 章 株 主 総 会

(株主総会決議事項)

第 17 条 株主総会は、会社法に規定する事項及び定款で定めた事項に限り、決議をすることができる。

(招 集)

第 18 条 定時株主総会は、毎事業年度の終了後 3 か月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要がある場合には、いつでも招集することができる。

(招集手続)

第 19 条 株主総会を招集するには、株主総会の日々の 1 週間前までに、議決権を行使することができる株主に対して招集通知を発するものとする。

2. 前項の規定にかかわらず、株主総会は、その総会において議決権を行使することができる株主の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(招集権者及び議長)

第 20 条 株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除くほか、取締役会の決議によって取締役社長がこれを招集する。ただし、取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、他の取締役が招集する。

2. 株主総会においては、取締役社長が議長となる。ただし、取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により他の取締役が議長となる。

(決議の方法)

第 21 条 株主総会の決議は、法令又は定款に別段の定めがある場合を除き、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 会社法第 309 条第 2 項に定める決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

(株主総会の決議等の省略)

第 22 条 取締役又は株主が株主総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき株主（当該事項について議決権を行使することができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の株主総会の決議があつたものとみなす。

2. 取締役が株主の全員に対して株主総会に報告すべき事項を通知した場合において、当該事項を株主総会に報告することを要しないことにつき株主の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該事項の株主総会への報告があつたものとみなす。

(議決権の代理行使)

第 23 条 株主が代理人をもって議決権を行使しようとするときは、その代理人は 1 名とし、当会社の議決権を有する株主であることを要する。

2. 前項の場合には、株主又は代理人は代理権を証する書面を株主総会ごとに提出しなければならない。

(株主総会議事録)

第 24 条 株主総会の議事については、法務省令に定めるところにより議事録を作成し、議長、議事録の作成に係る職務を行った取締役及び出席した取締役がこれに署名若しくは記名押印又は電子署名を行う。

(種類株主総会の権限の制限)

第 25 条 当社は、法令に別段の定めがある場合を除き、会社法第 322 条第 1 項に定める A 種類株主を構成員とする種類株主総会の決議を要しない。

2. 当社の株式募集事項の決定においては、一切の種類株主総会の決議を要しない。

(種類株主総会の運営)

第 26 条 第 20 条（招集権者及び議長）、第 23 条（議決権の代理行使）、および第 24 条（株主総会議事録）の規定は、種類株主総会にこれを準用する。

2. 第 21 条（決議の方法）第 1 項の規定は、会社法第 324 条第 1 項の種類株主総会決議に、第 21 条第 2 項の規定は、会社法第 324 条第 2 項の種類株主総会決議にそれぞれ準用する。

## 第 4 章 取締役及び取締役会

(取締役の員数)

第 27 条 当社の取締役は、3 名以上 17 名以内とする。

(取締役の選任及び解任の方法)

第 28 条 取締役の選任及び解任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 取締役の選任決議については累積投票によらないものとする。

(取締役の任期)

第 29 条 取締役の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2. 補欠又は増員により選任した取締役の任期は、その選任時に在任する取締役の任期の満了すべき時までとする。

(代表取締役及び役付取締役)

第 30 条 会社を代表すべき取締役は、取締役会の決議で定める。

2. 代表取締役のうち 1 名は取締役社長とし、当会社の業務を執行する。

3. 取締役会の決議により、取締役の中から取締役会長、取締役副社長、専務取締役、常務取締役及び取締役部長を選定することができる。

4. 取締役会の決議により、前項に規定する者の中から業務執行取締役を選定することができる。

(取締役会の招集)

第 31 条 取締役会は、取締役社長がこれを招集する。取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、これに代わって招集する。

2. 取締役会の招集通知は、各取締役及び各監査役に対して会日の 5 日前までに発する。ただし、緊急を要する場合は更に短縮することができる。

3. 取締役会は、取締役及び監査役の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(決議の方法)

第 32 条 取締役会の決議は、決議に加わることができる取締役の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(取締役会の決議の省略)

第 33 条 取締役が、取締役会の会議の目的である事項について提案した場合において、当該提案につき取締役（当該事項について決議に加わることができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の取締役会の決議があったものとみなす。

2. 取締役が取締役の全員に対して取締役会に報告すべき事項（ただし、会社法第363条第2項の規定により報告すべき事項を除く。）を通知したときは、当該事項を取締役会へ報告することを要しない。

#### 第34条（相談役及び顧問）

取締役会の決議により相談役及び顧問を置くことができる。

#### （取締役会議事録）

第35条 取締役会の議事については、法務省令の定めるところにより議事録を作成し、出席した取締役及び監査役がこれに署名若しくは記名押印又は電子署名を行う。

#### （取締役会規則）

第36条 取締役会に関する事項は、法令又は本定款のほか、取締役会において定める取締役会規則によるものとする。

#### （報酬等）

第37条 取締役の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当会社から受ける財産上の利益（以下「報酬等」という。）については、株主総会の決議によって定める。

## 第5章 監査役

#### （監査役の員数及び権限の範囲等）

第38条 当会社の監査役は、2名以内とする。

2. 当会社の監査役の監査の範囲は、会計に関するものに限る。

#### （監査役の選任及び解任の方法）

第39条 監査役の選任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 監査役の解任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。



(監査役の任期)

第 40 条 監査役の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2. 補欠により選任した監査役の任期は、その前任の監査役の任期の満了する時までとする。

(報酬等)

第 41 条 監査役の報酬等については、株主総会の決議によって定める。

## 第 6 章 計 算

(事業年度)

第 42 条 当会社の事業年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(剰余金の配当等)

第 43 条 当会社は、株主総会の決議によって、毎年 3 月 31 日の最終の株主名簿に記載又は記録ある株主、登録株式質権者（以下「株主等」という。）に対して剰余金の配当を行う。

2. 前項に定める場合のほか、当会社は基準日を定め、その最終の株主名簿に記載又は記録ある株主等に対して、剰余金の配当を行うことができる。
3. 剰余金の配当がその支払提供の日から満 3 年を経過してもなお受領されないときは、当会社はその支払義務を免れる。

以上は当会社の定款であります。

平成 27 年 3 月 3 日

宮城県石巻市中瀬 2 番 7 号  
株式会社街づくりまんぼう  
代表取締役社長 西條允敏



## 別 紙

### 【A種類株式】

#### 1. 議決権

A種類株式を有する株主（以下、「A種類株主」という。）は、株主総会において決議すべき全ての議案について議決権を有しないものとする。

#### 2. 配当金

剰余金の配当について当会社が他の種類の株主に剰余金を配当する場合であっても、A種類株主に対して金銭の配当を行わない。

#### 3. 金銭と対価とする株主の取得請求権

##### (1) 取得請求権

A種類株主は、当会社に対してA種類株式を取得することを請求することができる。

##### (2) 取得と引換に交付すべき財産

取得の請求があったA種類株式の取得と引換えに、A種類株式1株につきA種類株式1株当たりの払込金額相当額に10%を乗じた額の金銭を交付する。

##### (3) 取得請求が可能な期間

A種類株式の発行に先立って取締役会の決議によって定める期間とする。

#### 4. 金銭を対価とする当会社の取得条項

##### (1) 取得条項

当会社は、出資の目的となる事業が完了した日からいつでも、当会社の取締役会決議により、A種類株主の意思に拘わらずA種類株式の全部または一部を買い取ることができる。

##### (2) 取得と引換えに交付すべき財産

当会社は、A種類株式の取得と引換えに、A種類株式1株につきA種類株式1株当たりの払込金額相当額に10%を乗じた額の金銭を交付する。

##### (3) 取得する株式の一部の決定方法

按分比例の方法による。

#### 5. 法令変更等

法令の変更等に伴い本要項の規定について読み替えその他の措置が必要となる場合には、当会社の取締役会は合理的に必要な措置を講じる。

#### 6. その他の事項に関する定め

前項までに定める規定の他、A種類株式に関するその他の事項について、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役会の決議によって定める。

以 上

## 株式会社街づくりまんぼう 第18期 役員名簿

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

### 取締役及び監査役

役 職	氏 名
代表取締役社長	西 條 允 敏
代表取締役副社長	尾 形 和 昭
取 締 役	松 本 俊 彦
取 締 役	阿 部 紀 代 子
取 締 役	阿 部 久 利
取 締 役	亀 山 真 一
取 締 役	後 藤 宗 徳
取 締 役	榊 顯 雄
取 締 役	松 本 鉄 幹
取 締 役	菅 原 秀 幸
取 締 役	林 貴 俊
取 締 役	小 林 深 吾
取 締 役	佐々木亮介
監 査 役	浅 野 亨
監 査 役	大 丸 英 則

以上 取締役13名、監査役2名

# 第18期 事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

## I 事業報告

### 1 事業経過及び概況

平成23年3月11日の東日本大震災から7年が経過し、いよいよ石巻市震災復興基本計画の締めくくりとなる「発展期」に入りました。中心市街地に於いては、アクセスの復旧整備が進むとともに復興住宅や民間・公共施設が完成し、供用が開始されました。

また、かわまち交流拠点整備事業も「水辺と緑のプロムナード計画」や新内海橋の工事進捗により、その展望が具体的に見えてまいりました。さらにソフト面の充実を図る動きも活発化しています。各地域に伝わる祭りやイベントに加え、昨年で2回目を迎えた「リボンアート・フェスティバル」、5回目を迎えた「ツール・ド・東北」等の大型イベントの定期的な開催や「復興まちづくり情報交流館」が中央館を中心に計4か所が揃い、被災地の誘客・案内に貢献をしてきております。平成29年4月に石巻版DMO「石巻圏観光推進機構」の導入によって、石巻の自然や歴史・文化、そして食はもとより新しい観光資源の発掘にも期待されており、ここ数年減少傾向にある交流人口の増加・拡大に貢献することと思われまます。また「いしのまき元気いちば」のオープンにより休日には、アイトピア通り、広小路を中心に渋滞がみられるようになりました。

今後は、平日の入館者拡大や街中回遊に力を注がなければなりません。当社としてもその対策の一環として「COMMON-SHIP橋通り」のリニューアルを実施いたしました。

一方、街中定住者（一般市民）の流れを見ても、従来の事業の主力であった市街地再開発事業や土地区画整理事業から優良建築物等整備事業に代わり平成32年度完成予定に向け設計・工事が進められております。これらの地域では、定住人口の増加に大きな期待がもたれています。

市内中心部全体としては、被災地観光や学びの案内コースで来られる方々の減少は顕著であり、増加傾向にあるのはリボンアート・フェスティバル等の大型のイベント、施設や地域で行われるイベントが集客の中心になっており、交流人口の減少傾向にある環境の中、今後もイベント内容の充実、新しい企画の開発や告知の徹底等に、全力を傾注しなければならないと考えております。

なお、石ノ森萬画館の総入館者数は175,351人で、前年比3.1%の微増でした。

以上で、平成29年度事業経過及び概況の報告といたします。

## 2 各事業の概況

### 【販促事業部】

#### (1) グッズショップ 墨汁一滴

- ・店頭販売売上高は、65,217,443円だった（H28：68,371,097円／対前年95.4%）。しかし仕入が昨年よりも1,330万円ほど少なかったため、利益は600万円ほど増加した。
- ・平成28年度に新品を大量に制作したため、今年度は新品の開発を抑え、在庫商品の販売に注力したが、新品の開発も必要不可欠であるため、小ロットでデザインを重視した商品も展開した。中でも、サイボーグ009の「クラッチバック」「サガラ刺繍ポーチ」「デニムトートバック」「ステンレスボトル」が好調な売れ行きだった。



- ・企画展ごとにオリジナル商品を開発・販売した。萬面館でしか買えない会場限定、期間限定の商品で、且つデザイン性も高いとファンの間で好評で売上増加につながった。中でも夏季開催の「名探偵コナン原画展」と連動したオリジナル商品は人気だった。



▲「名探偵コナン原画展」限定グッズ

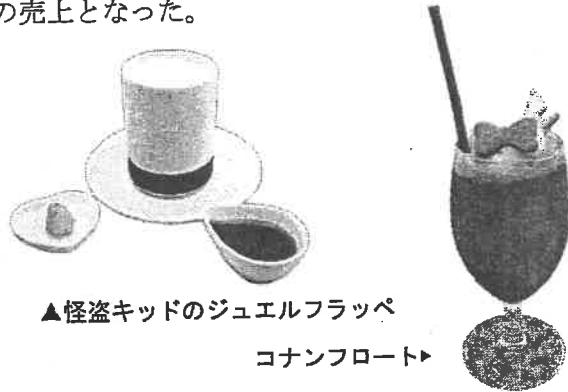


▲「石ノ森章太郎とジュン展」限定グッズ

- ・外販先の新規拡充を行った。いしのまき元気いちばでは、7～3月の9ヵ月間で約250万円の売上だった。また、ホテル松島大観荘、サン・ファン・ヴィレッジでも新規に外販を開始した。
- ・石巻市ふるさと納税も継続し、35件199,500円の実績だった（H28：37件132,000円）。

## (2) 展望喫茶 ブルーゾーン

- ・企画展の開催に合わせて会場限定・期間限定のメニューを提供した。これらのメニューを注文するために来館される方もおり、SNSで広く拡散された。特に夏に開催した「名探偵コナン 原画展メニュー」では、例年同時期の約10倍の売上となった。



▲怪盗キッドのジュエルフラッペ

コナンフロート▶



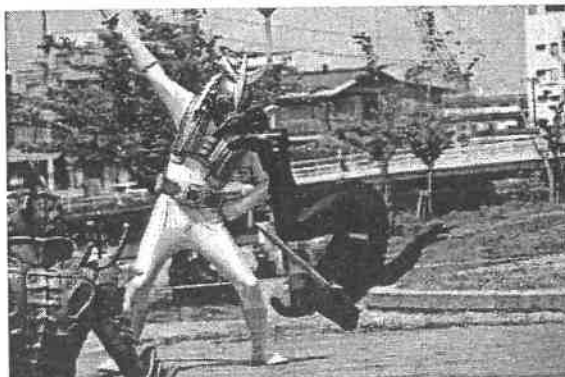
- ・リボンアート・フェスティバル、鯨料理提供店スタンプラリー等の地域連携イベントにも積極的に参加した。それらを目的に来店されるお客様も多くいらした。
- ・店頭販売売上高は15,882,930円だった（H28:13,174,120円/120.6%）。

## (3) 海斗プロジェクト

- ・石ノ森萬画館でのイベントはもとより、県内外のイベント等に出演し、石ノ森萬画館や石巻のPRに努めた。また「oh!バンドス（ミヤギテレビ）」「三又ノ番組（東日本放送）」をはじめ多数のテレビ番組に出演し、メディアを通しての告知活動も積極的に行った。

### [主な出演イベント]

- ・5月3～5日 石ノ森萬画館「春のマンガタン祭り」海斗ショー
- ・5月20日 Ready, Set, Wear It!
- ・7月22～23日 石ノ森萬画館「マンガタンフェスティバル2017」海斗ショー&水上ショー
- ・9月9日 夢メッセみやぎ「全国和牛の祭典」海斗ショー
- ・10月21日 東京都「日俳連チャリティーイベント」声優による生アテ海斗ショー
- ・11月25日 石ノ森萬画館「来館300万人達成セレモニー」に登場
- ・2月17日 東京国際フォーラム「復興フォーラム2018 in東京」海斗ショー
- ・3月4日 仙台GIGS「みちのくアニソンフェス」にゲスト出演
- ・3月24～25日 石ノ森萬画館「マンガタン感謝祭」海斗ショー&海斗ダンス



- ・シージェッター海斗に登場する怪人・ミャーガノイドを活用したLINEアプリ「怪人ミャーガノイドの石巻案内所」を株式会社NTTドコモと共同開発し運用した。本アプリは既存のLINEアカウントから登録すると石巻市街地のビンゴラリーに参加でき、さらに石巻の観光情報を問い合わせるとミャーガノイドが回答してくれるなど、石巻以外からでもミャーガノイドと楽しい会話ができる仕組みになっている。平成30年8月31日まで試験的に運用し、調査結果を踏まえて継続するかどうかを検討することとしている。



#### (4) 出張展示

- ・姫路市・石巻市遠隔地域連携事業として、7月20日～7月30日の期間、姫路市内で「姫路・石巻“縁” 展示会 石ノ森章太郎 touch展」に観覧いただいた。
- ・連動イベントとして「アニソンLIVE」を開催。いしのまき観光大使を務める石巻市出身の遠藤正明さん、石田耀子さん、Ger oさんの3名による熱いライブを行った。なお定員370名に対し418名の応募があった。



#### (5) 水辺の復興・みらい館

- ・東日本大震災で被災した旧北上川の復興復旧の歩みや、かわまちづくり、堤防建設工事の状況など、水辺整備の取り組みについての広報施設「水辺の復興・みらい館」の運営を行った。
- ・日常の管理業務の他、「歴史探訪川村孫兵衛ゆかりの地巡り」スタンプラリーの実施、広報用パンフレットを作成・配布し、施設の周知及び集客活動に努めた。



## 【街づくり事業部】

### (1) コンパクトシティいしのまき・街なか創生協議会

- ・「多団体による協議の場」を念頭に、再開発事業や公共施設、堤防等の工事の進捗状況についての情報共有・意見交換を行った。
- ・3月に中心市街地活性化協議会、石巻商工会議所商業部会との共催により、長野県飯田市のまちづくり会社「飯田まちづくりカンパニー」の三石氏を招聘しセミナーを開催した。

### (2) 商店街・いしのまき元気いちばを核としたまちづくり

- ・中央一大通り商店街にて、7月に賑わい創出とコミュニティ形成を目的とした「まきゼミ」を、10月にはまちびらき1周年を記念した「まちをひらくイベント」を地元商店主や地元団体、専門家（横浜国立大学都市計画研究室）とともに進めた。
- ・中央一大通り商店街との取り組みが、平成29年度都市景観大賞の景観まちづくり活動・教育部門の大賞を受賞した。



- ・「いしのまき元気いちば」オープニングイベント及びセレモニーの企画・運営のサポートを行った。また、同いちばのオープンに合わせて近隣商店街で開催した「かわまちエリアオープンに合わせた物産イベント」を実行委員会の事務局として支援した。



- ・堤防一体空間など「かわまちエリアの魅力創出」に向けて、関係機関と都市再生推進法人の活用に向けた協議を行ったほか、「旧北上川堤防利活用に関する勉強会」に参画し具体的なマネジメント方策について検討を行った。



### (3) 橋通りCOMMON

- ・空き地の利活用による賑わいの創出、事業者育成を目的として取り組んできた「橋通りCOMMON」だが、さらなる利用促進を図るためにリニューアルを行うこととし一旦閉場した。平成27年4月のオープンから平成29年11月5日の閉場までに約7万人の来場者があった。



- ・11月3日～5日にかけて、アイトピア商店街主催による「元気に頑張る商店街まつり」と連携し閉場イベントを開催した。また、出店者らとともに毎月第4日曜日には旬の食材が味わえる「風のとおり市」の企画・開催を支援し、通り全体への集客を図った。
- ・平成30年3月31日時点で、「焼鳥おのぞら」「大衆居酒屋スイスイ」「オリーノ」「松ぼる」の4店舗が独立開業した。
- ・橋通りCOMMONの取り組みが、日本都市計画家協会より平成29年度まちづくり業績賞を受賞した。
- ・橋通りCOMMONで生まれたつながりや拠点性をさらに拡大して「COMMON - SHIP 橋通り」として平成30年4月にオープンする。オープンに向けて出店者を一から募集し直し、また運営協力者を募り、何度もミーティングを重ねて準備を進めている。

### (4) 石巻市復興まちづくり情報交流館 中央館

- ・来館者数 12,409名  
(市内1,658名・13%、市外10,751名87%)。
- ・うち外国籍の方は828名(6.7%)だった。
- ・市外の内訳としては県外の利用が80%以上で、東京、仙台、神奈川、宮城県内(石巻市外)、埼玉の順番が多かった。
- ・夏季頃より、「石巻観光ボランティア協会」の「街歩き」コースでの来館が多くなった。
- ・団体利用(20人以上のグループ)は47件、1,464名だった。(前年34件1,037名) 学校関係、行政機関が多く、また旅行社を通じての外国人の立ち寄り利用も多かった。
- ・5月に放送された「ワタシが日本に住む理由」(BSジャパン)等、多くメディアで取り上げられた。放送後は全国各地からリチャード館長に会うために訪ねて来られる方も多く、



また、マスコミ関係者からの問い合わせも増加した。

#### (5) 第14回トリコロレ音楽祭（8月27日開催）

- ・平成29年度は全16ステージ、出演団体168バンド、演奏者750名以上、実行委員をはじめとするスタッフ約100名という過去最大規模での開催となった。
- ・「Reborn Art Festival」や3年ぶりに復活した「ボンパール石巻」など、同日開催されたイベントの相乗効果もあり市街地では例年以上に多くの来街者で賑わった。



### 【総務部】

#### (1) まんぼう会員事業

- ・平成30年3月31日現在の会員数は55店舗となり、昨年度（50店舗）よりも増加した。
- ・石巻市内の観光施設や飲食店、お土産店等を紹介する「まんぼうマップ」を6月初旬に5万部発行し、石巻市内外の観光施設やコンビニエンスストア、宿泊施設等に設置した。



#### (2) 市内共通駐車券事業

- ・平成29年度の市内共通駐車券の取扱枚数は、昨年比べて約5,000枚程度少ない82,510枚となったが、メインの購買層であるまんぼう会員以外にも市内で開催されたイベントや各団体での利用など、非会員店舗の新規購入が例年以上に増加したのが特徴的だった。
- ・駐車券利用可能駐車場は11か所で、前年度に比べて1か所多くなった。
- ・平成29年11月30日に「石巻市かわまち立体駐車場」がオープンしたが、市内共通駐車券を利用することができないため、近隣の店舗から利用できるようにしてほしいという

要望が多発し、弊社からも石巻市に要望をしている。

## 【石ノ森萬画館運営事業部】

平成29年度は総来館者数175,351人(対前年103.1%)、有料観覧者数83,790人(対前年101.5%)となり昨年度より増加した。数多くのイベントを開催することでSNSでの情報発信やマスコミ等への露出を増やし来館していただくためのきっかけづくりを行った。また全国各地から企画展を観るために足を運んでもらえるようなオリジナリティのある企画展を開催したことが来館者の増加につながったと感じている。中でも夏季に開催した「名探偵コナン原画展」は当館で開催するために構成した展示となっており、会期中(9日間)で74,427人(うち有料観覧者39,772人)の来館があった。

震災から7年が経過して「被災地離れ」が進んでいることを感じながらも、今もなお全国からたくさんの方の支援をいただいている。その支援に対し“感謝の気持ち”を常に持ち、来館された皆様に接してきた。

### (1) 展示活動(常設展示)

#### ① 石ノ森章太郎バイオグラフィー「萬画の王様 石ノ森章太郎」

石ノ森先生の生い立ちや功績を年表形式で紹介している。また萬画家としての礎を育んだ「トキワ荘」について、ジオラマや石ノ森先生と関りの深い漫画家のインタビュー等で紹介している。

#### ② 石ノ森章太郎の作品世界

石ノ森作品の魅力を伝えることをコンセプトとして、石ノ森先生の代表作を中心に様々な手法を駆使した展示を行っている。

【主な展示作品】「石ノ森作品名場面集」「サイボーグ009の世界」「仮面ライダーの世界」

「時代劇の世界」「人造人間キカイダーの世界」「さるとびエッチちゃんの世界」

「HOTELの世界」「シージェッター海斗の世界」ほか

#### ③ 石ノ森作品の原画展示(常設展示室内「石ノ森章太郎 原画の世界」)

[第35期原画展示] 平成29年5月26日～9月13日

テーマ：石ノ森アニマル

特別企画展「トンコハウス展」に連動して、石ノ森作品の中から「動物」が登場したり、題材となっている作品を抽出し展示した。石ノ森章太郎が描く個性豊かな動物たちを直筆原稿でご覧いただいた。

■展示作品 『サイボーグ戦士』『ワイルドキャット』  
『動物章図鑑』『THE DOG WORLD』



[第36期原画展示]

平成29年9月14日～平成30年1月22日

テーマ：週刊少年サンデー連載作品

企画展「名探偵コナン原画展」に連動し、同作品の掲載誌である「週刊少年サンデー」に掲載された石ノ森作品をテーマに展示した。

- 展示作品『かけだせダッシュ!』『ブルーゾーン』『闇の風』『CM野郎』『がんばれロボコン』『人造人間キカイダー』『サイボーグ009』ほか

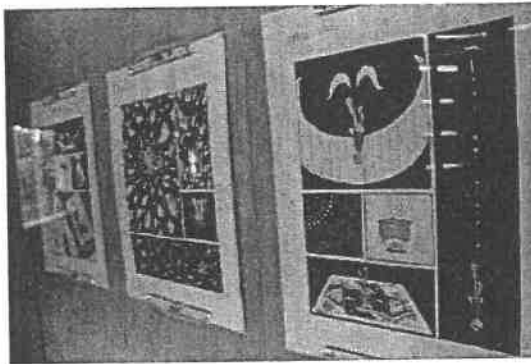


[第37期原画展示]

前期：平成30年1月24日～2月28日／後期：3月1日～4月16日

テーマ：ジュン特集

特別企画展「石ノ森章太郎とジュン展」に連動し、企画展で紹介しきれなかった『ジュン』シリーズの原画を前後期2回に分けて展示。



- 展示作品（前期）『7P』『思い出のジュン』『ジュンその他の旅』『魔法世界のジュン（アパッチ版）』



- 展示作品（後期）『7P』『ジュンその他の旅』『魔法世界のジュン（リリカ版）』『ファンタジー・ワールド ジュン雪の女は愛で死ぬ』

④ 映像ホール

石ノ森萬画館でしか見ることのできないオリジナル映像3作品を上映している。

【上映作品】「龍神沼」「消えた赤ずきんちゃん」  
「シージェッター海斗 特別編」

今年1月からは、石ノ森章太郎生誕80周年を記念して製作されたパラパラアニメ「マンガは“萬画”だ！～ヒーローの物語」を各回上映している。



⑤ ライブラリー・マルチメディア工房（無料ゾーン）

マンガ本約6,000冊、映像約300作品を収蔵しているライブラリーでは、これらを無料で閲覧することができる。またアニメーション制作体験や各種ワークショップも

体験できる。さらに国内のマンガやアニメの施設の情報を一堂に紹介している。

## (2) 展示活動 (企画展示)

- ① 第65回特別企画展 トンコハウス展 「ダム・キーパー」の旅  
会期：平成29年3月18日～6月25日



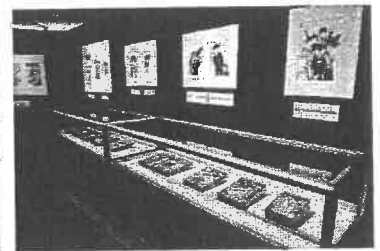
「トンコハウス」は、世界的な映像制作会社「ピクサー」でアートディレクターを務めた堤大介氏とロバート・コンドウ氏の二人が設立したアニメーションスタジオである。処女作の「ダム・キーパー」は2015年のアカデミー賞にノミネートされ話題を集めた。本展覧会では「ダム・キーパー」のキャラクターデザインやマケット、背景、ストーリー設定をはじめ、「ピグー丘の上のダム・キーパー」や「ムーム」などの新作も加え、広がり続けるトンコハウスの世界を紹介した。



- ② 第66回特別企画展 「名探偵コナン原画展」  
会期：平成29年7月5日～10月9日



青山剛昌先生の画業30周年を記念し、当館で開催するために構成した原画展である。連動企画として「名探偵コナン原画展」限定グッズの販売やコラボメニューの提供、ワークショップ等を実施。予想をはるかに超えるお客様に会場いただき大盛況だった。



③ 第67回特別企画展 「安野モヨコ原画展」

会期：平成29年10月21日～平成30年1月14日



若者から年配の方まで幅広い層の女性に絶大な人気を誇る漫画家・安野モヨコ先生の原画展。本原画展は平成28年9月に東京池袋「パルコミュージアム」で初めて開催したもので、国内では2回目の展示会となる。当館では連動企画として、限定グッズの販売、コラボメニューの提供、ワークショップを実施した。11月23日には、モヨコ先生に來館いただきトークライブ&サイン会を開催した。



④ 第68回特別企画展「石ノ森章太郎とジュン展」

会期：平成30年1月25日～4月8日



石ノ森章太郎生誕80周年を記念し、石ノ森章太郎の分身とも言われる『ジュン』に焦点をあてた初の展覧会。『ジュン』シリーズの貴重な原画220点以上を一挙に展示した。『ジュン』を通して、石ノ森作品やその歴史を旅することで、萬画家・石ノ森章太郎自身についてもご覧いただいた。連動企画として限定グッズ販売、コラボメニュー提供、石巻市街地と石ノ森章太郎ふるさと記念館をめぐるスタンプラリー等の連動企画も開催した。



(3) 資料収集・保存活動

- ・資料収集活動は、過去に出版された石ノ森関連作品、主に平成30年1月25日より開催した特別企画展「石ノ森章太郎とジュン展」の展示にあわせて『ジュン』に関連する書籍や資料の収集を行った。
- ・収蔵庫では「石巻からのコミック&復興情報マガジン マンガッタン」の原画や寄贈色紙などを収蔵しているが、企画展示や常設展原画展示コーナーに展示するために借用した原画も一時的に保管した。収蔵庫内の温湿管理は常に温度22度、湿度50～60%になるように中央制御装置で管理している。さらに、収蔵庫内に温度・湿度を測定・記録するためにクラウドに繋がるデータロガーを設置し、パソコンでも常に温湿度を監視している。
- ・平成30年は石ノ森先生の生誕80周年を迎える。記念企画の一つとして、80人の作家からお祝色紙をいただき、石ノ森先生の誕生日である1月25日から翌年1月24日まで当館

3階のライブラリーに展示している。



▲ちばてつや先生



▲矢口高雄先生



▲手代木史織先生(石巻出身)

#### (4) 普及育成事業

##### ① ワークショップ

知識の習得や技術の向上を目的とした本格的なワークショップとして、大学教授や専門スタッフを講師に迎えて開催した。

##### ・オカリナワークショップ

開催日：平成29年4月23日

参加者：50名

内容：オカリナ奏者の岡崎裕子さんを講師に迎えオカリナの絵付け体験と演奏体験のワークショップを開催した。



**オカリナ** 

**ワークショップ**

※オカリナは吹くだけでなく、絵の描きかたも体験できます！

場所：石・蔵書西館 3階研修室  
日時：2017. 4.23 (日) 10:00～16:00

①オカリナに絵付け体験♪  
オカリナに絵の描きかたを体験して、オリジナルのオカリナを作ります。  
参加費：1,000円 (絵具代別注)  
予約先：029-242-0007

②オカリナを吹いてみよう♪ (参加無料)  
オカリナの吹きかたを体験して、オリジナルのオカリナを吹いてみましょう。

※お申し込みは先着順です。定員に達した場合はキャンセルとなります。

お問い合わせ：029-242-0007 (内線)  
予約：029-242-0007 受付：029-242-0007

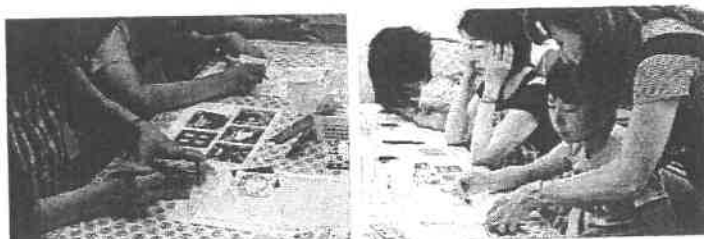


##### ・オリジナルタイルコースターを作ろう！

開催日：平成29年8月6日

参加者：10名

内容：シーパルピア女川に工房を構える「みなとまちセラミカ工房」スタッフを講師として「スペインタイルで作るコースター作り」のワークショップを開催した。



オリジナルタイルコースターワークショップ  
女川スペインタイル 石・蔵書西館  
開催期間：8月6日(日) 10:00～16:00

**オリジナルタイルコースターを作ろう！**

※お申し込みは先着順です。定員に達した場合はキャンセルとなります。



お問い合わせ：029-242-0007 (内線)  
予約：029-242-0007 受付：029-242-0007



・志穂美 悦子プレゼンツ

ーこども花のワークショップ in 石巻ー

開催日：平成29年8月10日

参加者：20名（小学生対象）

内 容：フラワーアクティビスト志穂美悦子さんを講師に招き、初めての人でも簡単にできるフラワーアレンジメントのワークショップを開催した。



・光のインテリア作り2017

開催日：平成29年12月9日

参加者：46名

内 容：水谷好成先生（宮城教育大学技術教育講座教授）と宮城教育大学（技術教育専攻/情報・ものづくりコース）の学生たちを講師として、LED（発光ダイオード）が光るとしても本格的なクリスマスイルミネーションを製作した。



② オープンワークショップ

気軽にマンガにふれあってもらうことを目的に、毎日13時～15時で創作体験教室を実施した。キーホルダーや缶バッジ作りなどのメニューを週替わりで開催しながら、季節の行事にあわせた特別メニューも織り交ぜ、ものづくりを楽しんでいただいた。さらに企画展と連動し、石ノ森作品以外のキャラクターを使ったメニューも考案した。



【季節の行事に合わせたワークショップ】



▲オリジナルの傘を作ろう



▲福豆ボックス作り



▲つまみ細工の小物作り

【企画展連動ワークショップ】



▲「安野モヨコ原画展」との連動「モヨコの塗り絵」

「名探偵コナン原画展」との連動メニュー各種▶



- ・平成29年度の開催数は347回、参加者数総数は延べ8,201名だった。昨年度に比べて、参加者が3,353名増加しているが大幅な増加の大きな理由としては次の2点が考えられる。
- ・平成29年6月1日～7月17日まで梅雨時期の新しいサービスとして雨天時（平日のみ）にオープンワークショップの無料券を配布し217名の利用者があったこと。
- ・7月5日～10月9日まで開催した特別企画展「名探偵コナン原画展」の連動企画としてコナンの登場キャラクターを使ったメニューを実施したところ大人気となった。
- ・「マンガタン通信」の1回無料クーポン（1枚で2名様まで利用可）の利用は、延べ382名だった。

③ マンガタンイラストギャラリー

年4回、季節毎にテーマを設けて作品を公募し、各回大賞と優秀賞と佳作を選出した。年度末には、平成29年度に応募のあった全作品203通の中からあらためて「年間大賞」を選考し、平成30年2月17日に授賞式を開催した。

回数	季節	募集テーマ	作品数	大賞	優秀賞	佳作
第47回	春	イースター	29	該当なし	1	2
第48回	夏	海	91	1	1	2
第49回	秋	レトロ	45	1	1	1
第50回	冬	プレゼント	43	該当なし	該当なし	2

・第47回 [テーマ：イースター]

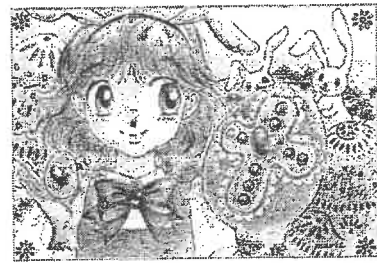
■優秀賞



■佳作1



■佳作2



・第48回 [テーマ：海]

■大賞



■優秀賞

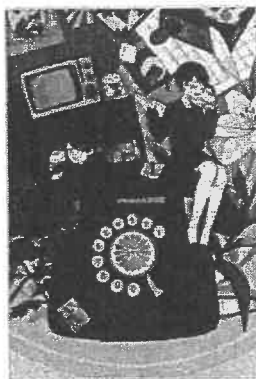


■佳作



・第49回 [テーマ：レトロ]

■大賞



■優秀賞



■佳作



・第50回 [テーマ：プレゼント]

■佳作1



■佳作2

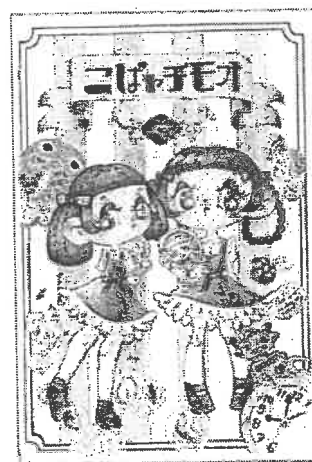


タイトル	作品数	年間大賞	優秀賞	ナリサワ賞	協立塗料賞	奨励賞
年間大賞	259	1	2	3	3	2

■年間大賞（1名）



■優秀賞（2名）



■ナリサワ賞（3名）



■協立塗料賞（3名）



■奨励賞（2名）



#### ④ 創作体験教室

校外学習や遠足などで来館される小学校・幼稚園・保育園の団体向けのワークショップ。  
 短時間で気軽に楽しめる創作体験教室を提供した。  
 平成29年度は14件、延べ364名様にご利用いただいた。

⑤ 博物館実習・職場体験

8月9日～15日の期間、宮城学院女子大学より2名、東北芸術工科大学より1名の計3名を受け入れた。また桜坂高校、石巻商業高校、石巻北高校、住吉中学校、女川中学校から合計14名の職場体験を受け入れた。

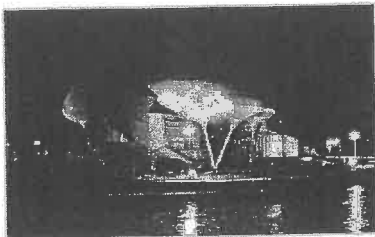
(5) 営業・広報事業

- 平成26年9月からラジオ石巻で放送している「マンガタンステーション」(毎週木曜日/10:00~10:15)を継続。石ノ森萬画館の情報や地域の話を取り上げ、地元の方にも出演していただくなど幅広い情報を提供した。
- 平成27年4月から毎月、石ノ森萬画館のイベント情報を掲載した「マンガタン通信」を発行し、石巻市、女川町、東松島市、登米市の幼稚園、保育所(113か所、約7,000人)に直接配布を行っている。今年度は7月、11月、12月のイベント開催に仙台市内の幼稚園、保育所にエリアを拡大し、1号あたり約10,000人に配布し誘客につなげた。
- 企画展やイベントごとにチラシ・ポスターを作成し、マスコミや関連施設、学校等に配布、掲示の依頼をした。石巻、南三陸、松島、鳴子、秋保、作並、仙台の観光施設や宿泊施設や石巻圏域のコンビニエンスストアなどに直接訪問し、より一層連携を深めるように努めた。
- 平成29年4月から平成30年3月末までの通期を通して、JRバス『東松島・石巻・女川復興語り部号』を毎週土日に定期運行し、合計133名の方に立ち寄っていただいた。
- びゅうプラザの日帰り旅行商品として、石ノ森萬画館の観覧とお土産をセットにしたプランを企画販売した。下期(9月~)からは、いしのみき元気いちばも組み込んだプランに変更した。実績としては上期19名、下期7名と振るわなかったため、次年度に向けて企画内容を再検討すると同時に、石巻駅長に調整いただき石巻観光協会、DMO、参加施設らと仙台支社、びゅうプラザ仙台に販売強化のお願いに伺った。
- 1月25日~4月8日の期間、webサイト「じゃらん」にて萬画館チケットの販売を開始した。閑散期の販売だったが、大人25名、中高生2名、小学生6名の計33名の利用があった。実績以外でも情報拡散の効果が見込めるため、今後もwebサイトによる販売を拡大していくこととしている。



## (6) 主な実施イベント

### ① ライトイットアップブルー in 石巻 (4月2日～8日開催)



毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」となっており世界各地で「青い光のリレー」を行っている。4月2日～8日の間、萬画館をブルーにライトアップし、さらに館内でミニコンサートや青いヒーロー・イラストワークショップなどのイベントも行った。

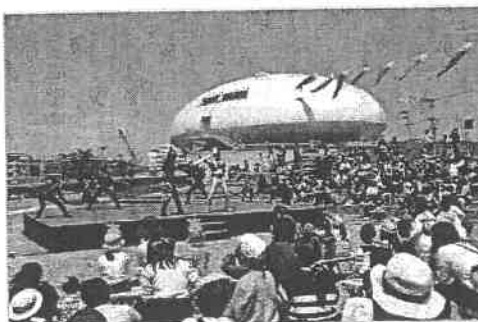
### ② トンコハウス展「ダム・キーパー」の旅 開催記念イベント (4月16日開催)

平成28年3月18日より開催したトンコハウス展の連動企画として、元ピクサーのアートディレクター・堤大介氏とロバート・コンドウ氏を招き、代表作「ダム・キーパー」の特別上映会&トークイベントを行った。また展示会場ではギャラリーツアーも開催した。

### ③ 春のマンガタン祭り (5月3日～5日開催)

毎年GWに開催している恒例イベント。シージェッター海斗ショーやキッズチアパフォーマンス等のステージイベントや青空ワークショップの他、公園を広く使ったボールゲームなどを行い、会場には子ども達の賑やかな声が響いていた。

また地元の美味しい食物が楽しめる出店コーナーも人気を集めた。来場者は3日間合計で8,919名だった。



### ④ Ready, Set, Wear It! (5月20日開催)

本イベントはマリンスポーツ財団が主催となり、ライフジャケット着用の必要性と常時着用を呼びかけることを目的として例年は関東で開催しているが、今回は復興支援の想いを込め中瀬公園を会場に行われた。イベントでは、ライフジャケット着用世界記録に挑戦した他シージェッター海斗水上ショー、カヌー体験、ワークショップ等を行った。

⑤ 「雨の日だから…石ノ森萬画館へ行こう♪」月間+  
(6月1日～7月17日開催)

梅雨時期の開散期に合わせて、話題づくりと萬画館への集客を狙い企画した。雨降りの日に萬画館へ来館された方に特典を設け、また萬画館で長時間楽しんでいただけるようにワークショップの開催時間の延長を行った。またオリジナルの傘を作るワークショップも開催した。



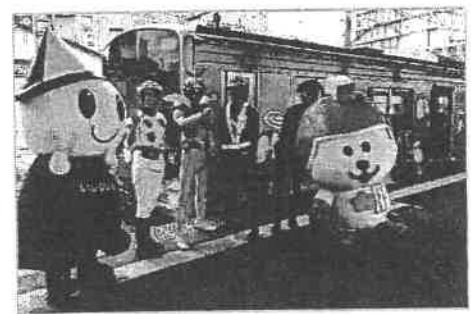
⑥ 「マンガタンフェスティバル2017」(7月22日、23日開催)

平成13年7月23日に開館した石ノ森萬画館の開館16周年を記念して開催。海斗ステージショーや水上ショー、青空ワークショップ、ミャーガノイド戦闘員の水合戦などを行った。2日目は雨天になったものの遠藤正明アニソンLIVEは開催でき、雨雲を吹き飛ばすほどの盛り上がりを見せた。2日間で2,945名の来場があった。



⑦ JR仙石線スマイルライン (7月30日開催)

JR仙石線の利用促進を目的としてJR主催で実施した。仙石線の各駅で様々な催しをしているが、石巻駅では駅員がミャーガノイド戦闘員になってお出迎えしたり運転シミュレーションの体験が行われた。また催事を盛り上げようと、シージェッター海斗、いしびよん、イシノマキマンも応援に駆け付けた。



⑧ 「高鈴東京クインテット」被災地支援コンサート in 石巻 (8月16日開催)  
音楽による復興応援を目的として開催。11時から40分のコンサートを行った。

⑨ サイボーグ008「水の戦士の誕生日」イベント (8月20日開催)  
サイボーグ008「ピュンマ」の誕生日に、ピュンマの能力にちなんだイベントを開催した。

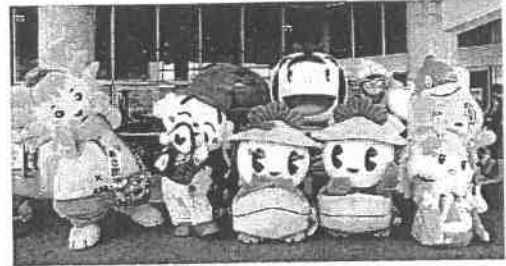
⑩ 劇団 球 東北支援遠征第4球公演「石巻公演」(8月26日～27日開催)

仮面ライダーBLACKのヒロイン・紀田克美を演じた女優・田口萌さんが主宰する劇団球様により「遠征版 氷雪歌言伝アイスモンスター」「ReBirth」を公演した。2日間で計5回の公演を行い、のべ152名ものお客様にご覧いただいた。今回で4回目の公演数えた。



⑪ ご当地キャラクターが遊びにくるよ！ in石ノ森萬画館 (8月27日開催)

日本ご当地キャラクター協会による被災地支援活動の一環として、滋賀県、三重県等からご当地キャラクターが集合。地元石巻からは「いしのまけん」が参加し、計9体のキャラクターが萬画館やトリコロレ音楽祭の会場を回りながら撮影会を行った。



⑫ Reborn-Art Festival 2017 × 石ノ森萬画館スペシャルLIVE (9月2日開催)

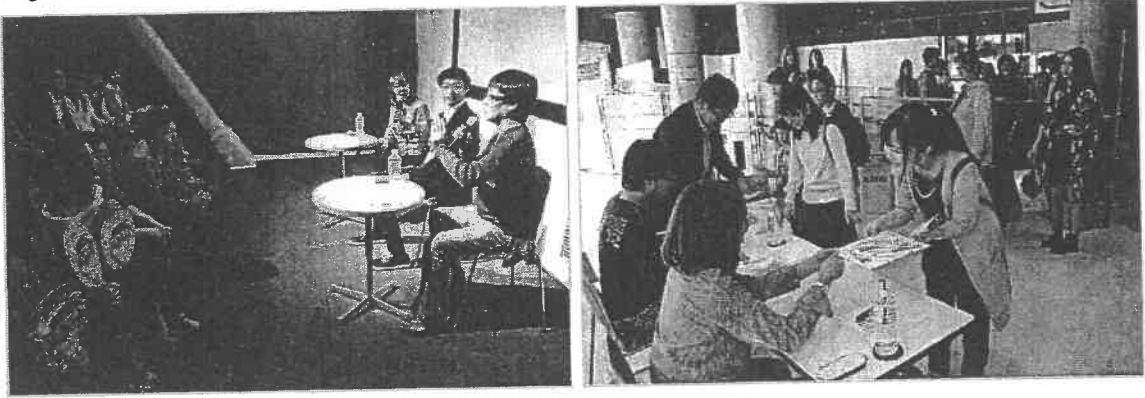
Reborn-Art Festival 2017【51日間、毎日どこかで音楽が鳴っているプログラム】の一環として、萬画館映像ホールでGAKU-MC&ヨースケ@HOMEスペシャルLIVEを行った。

⑬ マンガッタンわんぱくイベント2017 (9月16日～18日開催)

シルバーウィーク期間中、竹馬やけん玉、フラフープ等で元気に遊んでいただくイベントを開催した。期間中には雨の日もあったが、場所を研修室に移してバランスボールや折り紙等で楽しんでいただいた。

⑭ 高山みなみ×千葉一伸トークライブ&サイン会（10月1日開催）

7月5日から開催している「名探偵コナン原画展」の大盛況感謝イベントとして開催した。コナン役の高山みなみさん、千葉刑事役の千葉一伸さんに加え、読売テレビ プロデューサーの米倉さんのトークイベント、さらに高山みなみさん、千葉一伸さんのサイン会も行った。



⑮ 劇団 球 東北支援遠征2017 番外公演（10月21日、22日開催）

10月に開催する「いしのまき演劇祭」を盛り上げようと、8月にも公演してくれた劇団球の皆さんによる特別公演を行った。2日間で計4回公演し、のべ99名の方にご覧いただいた。

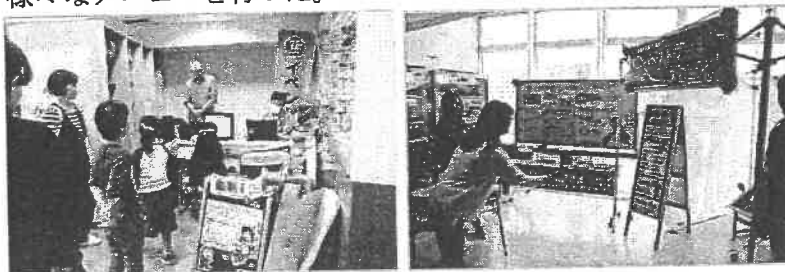
⑯ 石巻ハロウィン（10月28日開催）

こどもセンターらいつ主催により街なかでハロウィンイベントを開催。ミャーガノイド戦闘員とサイボーグ003が街なかを歩き、集まった子どもたちにお菓子を配りながら記念撮影を行いイベントを盛り上げた。



⑰ マンガッタン文化祭（11月3日開催）

「まんがの日」である11月3日に毎年開催している。石ノ森先生が提唱した萬画宣言「マンガ=あらゆる事物を表現できる萬画(よろずが)であり、無限大の可能性を含むメディアである」をコンセプトに萬画館全館を使い「文化祭」の形式で様々なメニューを行った。





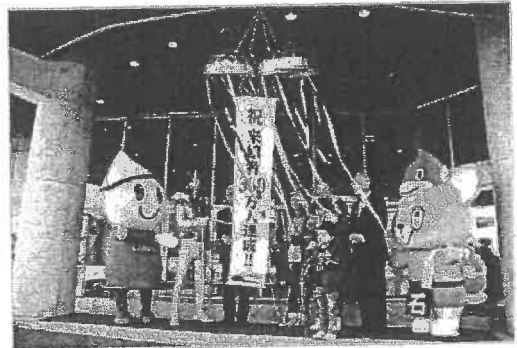
⑱ 安野モヨコトークイベント（11月25日開催）

普段はあまり人前に出ることがない安野モヨコ先生だが、特別にトーク&サイン会を開催していただいた。進行をFM仙台の名護ひとみさんにお願ひし、公開収録という形で後日FM仙台で放送した。定員150名に対し、268名の応募があった。



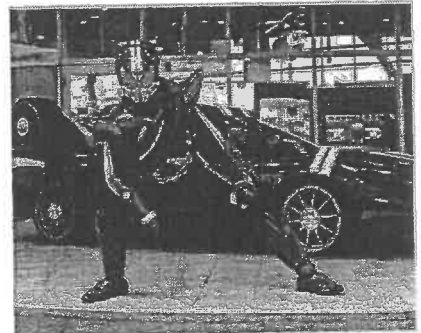
⑲ 石ノ森萬画館来館者数300万人達成セレモニー（12月2日開催）

来館者数300万人を達成し、記念セレモニーを行った。平成13年7月23日の開館以来、震災後の休館期間を除き14年8ヵ月での達成となった。（月平均17,045人、年平均204,540人）見事300万人目になったのは秋田県大館市から来た家族だった。300万人達成を記念して12月10日まで来館者全員にオリジナルミニ色紙のプレゼントや記念セールも行った。



⑳ マンガッタンクリスマス（12月23日、24日開催）

クリスマスソング・コンサートやクリスマスにちなんだイベントやワークショップを行った。12月24日は仮面ライダーライブの主人公の誕生日となっていることから、仮面ライダーライブの握手記念撮影会を行った。



㉑ マンガッタンお正月（1月1日～2日開催）

お正月らしく、餅つき、凧あげ、カタヌキ等を開催。元旦には沢田獅子風流保存会による獅子舞を披露した。



㉒ 石ノ森章太郎生誕80周年記念イベント

「石ノ森検定2018」(1月20日～25日開催)

1月25日が石ノ森先生の誕生日となっているので、生誕記念イベントとして「石ノ森検定2018」と銘打った石ノ森先生に関するクイズラリーを行った。期間中250名の参加者があった。



㉓ マンガッタン節分(2月3日開催)

特別ワークショップ「福豆ボックスづくり」を行ったほか、鬼に扮したスタッフを館内に配置し、来館者に福豆をプレゼントした。

㉔ マンガッタンバレンタイン(2月10日～12日開催)

有料観覧者を対象に「以心伝心ゲーム」と題したミニゲームを実施したほか、バレンタインチョコのプレゼントや特別ワークショップを行った。



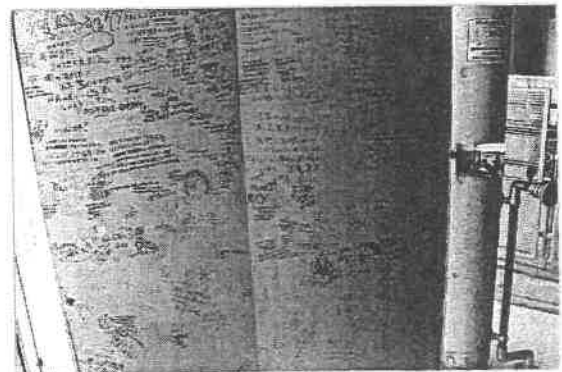
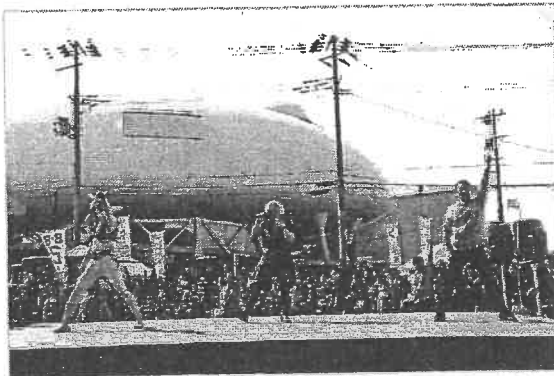
㉕ ひなまつりイベント2018(3月3日開催)

有料観覧者を対象に、ひなあられのプレゼント!

また特別ワークショップ「つまみ細工の小物づくり」や、お客様に作っていただいた折り紙つるし雛の展示も行った。

㉖ マンガッタン感謝祭(3月25日～26日開催)

リニューアルオープンを記念して、ご支援いただいた皆様に感謝を込めて毎年開催しており今回で5回目を迎えた。シージェッター海斗ショー&握手撮影会、海斗のテーマソングを歌う遠藤正明さんのアニソンライブなど、盛りだくさんの内容で開催した。特に、みんなで踊る「海斗ダンス」では遠藤さんの生歌で踊るというスペシャル企画も。休館中にたくさんの方々から寄せられた応援メッセージを交流コーナーに展示した。



### 3 業務及び財産の状況 (平成30年3月31日現在)

(単位：円)

区 分	第18期
純 売 上 高	258,981,628
税引前当期純利益	5,401,697
当 期 純 利 益	3,728,538
総 資 産	146,112,084

## II 会社の概況 (平成29年3月31日現在)

### 1 主要な事業所

本 社 / 〒986-0823 宮城県石巻市中瀬2番7号  
 街づくり事業部 / 〒986-0822 宮城県石巻市中央二丁目5番7号(まんがる堂)

### 2 従業員の状況

区分	男	女	計	平均年齢	平均勤続年数
正社員	5名	3名	8名	36.9歳	9年1ヵ月
契約社員	1名	12名	13名	32.2歳	6年7ヵ月
合 計	6名	15名	21名	34.0歳	7年7ヵ月

### 3 株式の状況

#### (1) 普通株式

- ① 普通株式(5万円額面) 1,200株
- ② 発行済株式総数 1,200株
- ③ 株式及び株主の分布

区 分	株 主 数	所有株式数
石 巻 市	1 (1.6%)	600株(50.0%)
団 体	4 (6.2%)	28株(2.3%)
金融法人	2 (3.1%)	30株(2.5%)
一般法人	25 (39.1%)	88株(7.3%)
個 人	31 (48.4%)	87株(7.3%)
自 社 株	1 (1.6%)	367株(30.6%)
合 計	64 (100.0%)	1,200株(100.0%)

④ 大株主の状況（上位3名）

株主名	当社への出資状況 持ち株数（出資比率）
石巻市	600株（50.0%）
石巻商工会議所	20株（1.7%）
石巻信用金庫	20株（1.7%）

(2) A種類株式

- ① A種類株式（5万円額面） 60株  
 ② 発行済株式総数 60株  
 ③ 株式及び株主の分布

区分	株主数	所有株式数
一般法人	1（6.3%）	2株（3.3%）
個人	15（93.7%）	58株（96.7%）
合計	16（100.0%）	60株（100.0%）

4 取締役及び監査役

取締役13名、監査役2名

役職	氏名
代表取締役社長	西條允敏
代表取締役副社長	尾形和昭
取締役	松本俊彦
取締役	阿部紀代子
取締役	阿部久利
取締役	亀山真一
取締役	後藤宗徳
取締役	榊顯雄
取締役	松本鉄幹
取締役	菅原秀幸
取締役	林貴俊
取締役	小林深吾
取締役	佐々木亮介
監査役	浅野亨
監査役	大丸英則

自 平成 29 年 4 月 1 日  
至 平成 30 年 3 月 31 日

## 損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【純売上高】		
収益収入高	96,590,320	
街づくり部門収入高	22,712,409	
本部収入高	19,564,180	
入場料収入	65,402,569	
返 金	△287,850	
指定管理料収入高	55,000,000	258,981,628
【売上原価】		
期首商品棚卸高	31,351,322	
収益仕入高	49,260,269	
本部仕入高	12,632,707	
当期萬画館運営費用	120,028,598	
(内、萬画館運営部人件費)	( 47,470,354 )	
合 計	( 213,272,896 )	
期末商品棚卸高	28,250,823	185,022,073
売上総利益		( 73,959,555 )
【販売費及び一般管理費】		73,830,715
営業利益		( 128,840 )
【営業外収益】		
受取利息	2,511	
受取配当金	400	
雑収入	4,449,984	4,452,895
【営業外費用】		
支払利息	128,597	128,597
経常利益		( 4,453,138 )
【特別利益】		
義援金収入	210,919	
固定資産売却益	737,640	948,559
税引前当期純利益		( 5,401,697 )
法人税住民税及事業税		1,673,159
当期純利益		( 3,728,538 )

## 貸借対照表

平成30年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 130,213,401】	【流動負債】	【 27,989,200】
現金及び預金	91,201,228	買掛金	3,228,656
売掛金	2,724,056	一年以内返済長期借入金	2,400,000
未収入金	7,824,294	未払金	15,866,884
商品	28,250,823	未払費用	1,306,480
前払費用	213,000	未払消費税等	2,149,300
【固定資産】	【 15,898,683】	未払法人税等	1,165,200
(有形固定資産)	( 4,896,683)	前受金	300,000
建物	1,419,814	預り金	1,572,680
建物付属設備	2	【固定負債】	【 2,200,000】
構築物	269,851	長期借入金	2,200,000
車両運搬具	1		
工具器具備品	476,253	負債の部合計	30,189,200
一括償却資産	275,187	純資産の部	
建設仮勘定	2,455,575	【株主資本】	【 115,922,884】
(無形固定資産)	( 20,000)	(資本金)	( 63,000,000)
電話加入権	20,000	資本金	63,000,000
(投資その他の資産)	( 10,982,000)	(利益剰余金)	( 71,272,884)
出資金	1,225,000	繰越利益剰余金	71,272,884
保証金	1,000,000	(自己株式)	( △18,350,000)
その他の資産	8,757,000	自己株式	△18,350,000
		純資産の部合計	115,922,884
資産の部合計	146,112,084	負債及び純資産の部合計	146,112,084

## キャッシュ・フロー計算書

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(株)街づくりまんぼう

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	
	税引前当期純利益	5,401,697
	減価償却費 (一括償却資産の費用振替分含む)	2,260,010
	有形固定資産売却益	▲ 737,640
	受取利息及び受取配当金	▲ 2,911
	支払利息	128,597
	売上債権の減少額	9,359,316
	棚卸資産の減少額	3,100,499
	仕入債務減少額	▲ 2,081,685
	その他流動資産の減少額	0
	その他流動負債の増加額	<u>4,101,581</u>
	小 計	21,529,464
	利息及び配当金の受取額	2,911
	利息の支払額	▲ 128,597
	法人税等の支払額	<u>▲ 789,659</u>
	営業活動によるキャッシュ・フロー	20,614,119
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	▲ 2,602,995
	有形固定資産の売却による収入	737,640
	その他の投資	<u>1,045,000</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 820,355
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	借入金の返済による支出	<u>▲ 2,200,000</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,200,000
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額	0
V	現金及び現金同等物の増加額	17,593,764
VI	現金及び現金同等物の期首残高	<u>73,607,464</u>
VII	現金及び現金同等物の期末残高	<u><u>91,201,228</u></u>

## 株式会社街づくりまんぼう 平成30年度事業計画

### 【石ノ森萬画館運営事業部】

#### ▶入館者数目標

総入館者数 170,000人

有料観覧者数 80,000人

- ▶今年石ノ森章太郎生誕80周年のメモリアルイヤー。ファンの皆様やマンガ関係者の方々が喜ぶ企画やマスメディアが興味を持つような話題性のある企画を石森プロと連携して行っていく。
- ▶当館で行う企画展示は「オリジナル」にこだわり石巻に来ないと観れない展示を行うようにする。
- ▶例年開催している大型イベントの他にも数多くのイベントを開催する。  
さらにSNSやマスメディアを通じて頻繁に情報発信を行い来館の動機づけを行う。
- ▶地域との連携（マンガロード、かわまちエリア他）
- ▶学校等との連携（マンガタン通信、教育事業他）
- ▶マンガ関係者との連携（漫画家、出版社、声優、アニソン他）
- ▶世界に向けて（多言語対応、世界に向けた広報・収益事業他）

### 【販促事業部】

#### グッズショップ 墨汁一滴

▶売上目標 8,500万円（H29：7,900万円）

- ▶お客様のニーズが多種多様になっているため、小ロットで多種の商品を早いサイクルで作っていく。
- ▶「売れ筋の商品＝人気のキャラクターの商品」となっているのが現状だが、キャラクターの力に頼るのではなく、「デザイン力」で売れる商品を作っていく。
- ▶地元の企業や店舗とタイアップした商品を作っていく。
- ▶外販の販売先を拡充する。

#### 喫茶 ブルーゾーン

▶売上目標 1,600万円（H29：1,580万円）

- ▶最近では「コナンカフェ」「怪獣酒場」などマンガ作品やキャラクター等をテーマにした飲食店が人気を博している。当店でも萬画館で開催する企画展に合わせて期間限定のオリジナルメニューを提供しており客単価アップ、売上増加につながっており、今年度も継続して行っていく。
- ▶石ノ森章太郎生誕80周年に合わせて石ノ森キャラクターのメニューを提供する。
- ▶他店のメニューや演出方法等を勉強し、新しい食材や食事の提供の仕方等を研究、吸収していく。

### 【街づくり事業部】

- (1) 堤防一体空間などかわまちエリアの利活用策の企画・実践
- (2) COMMON-SHIP橋通りの運営
- (3) マングロードの整備・拡充に向けた企画、実践
- (4) 市街地再開発など復興関連事業の情報共有会等の開催
- (5) 商店街まちづくりの支援